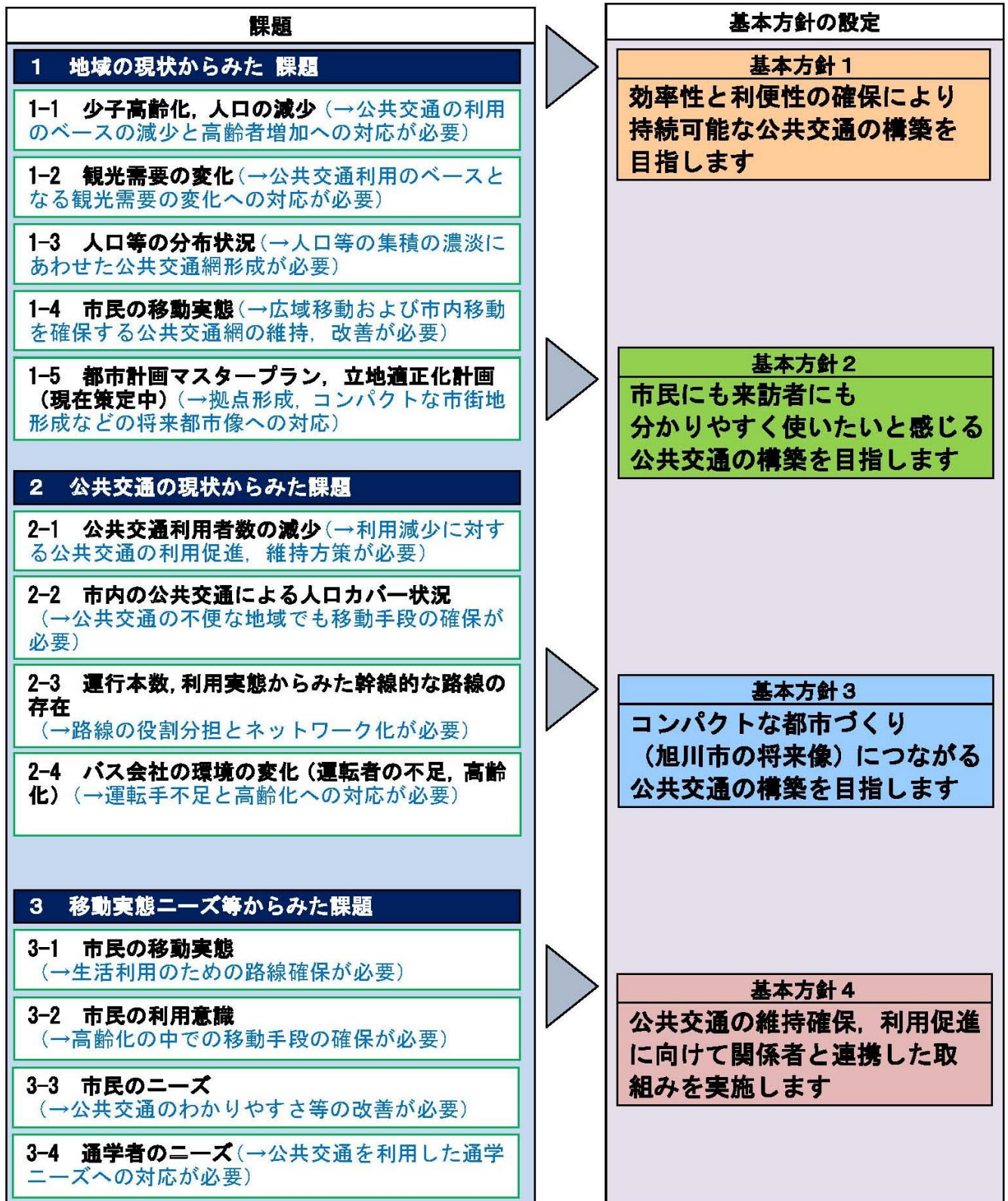


第 3 章 本市の公共交通網の基本方針

3-1 基本的な方針

現状から整理された課題を踏まえ、4つの基本方針を定めます。



人口減少により公共交通の利用者のベースは減少し、さらに少子高齢化による動労人口の減少によって運転手のなり手不足は続きます。このような状況にあっても、持続的に公共交通を維持するためには、利用者の減少を緩和し、少なくなる運転手であっても運行が確保されるよう、利便性の向上と利用者の実態に見合った効率的な公共交通手段の選択と運行経路の検討が必要です。

基本方針 1

効率性と利便性の確保により持続可能な公共交通の構築を目指します

本市の公共交通網は、市内を広く網羅していますが、数多くの路線が多方面に運行するため、市民にとってもわかりづらい状況となっています。さらに、外国人観光客等の来訪者も増加傾向にあり、観光利用においても分かりやすく使いやすい公共交通が求められています。

基本方針 2

市民にも来訪者にも分かりやすく使いたいと感じる公共交通の構築を目指します

歩いて暮らせるコンパクトな都市を目指すためには、公共交通の維持、充実の取組が必要となっています。立地適正化計画においては拠点や居住誘導地域が示されており、それらを結ぶ公共交通の役割も大きくなります。幹線的な公共交通網の維持や地域の拠点をつなぐ路線網の充実など、将来的な都市づくりに寄与する公共交通網の形成が必要となります。

基本方針 3

コンパクトな都市づくり(将来像)につながる公共交通の構築を目指します

本市の公共交通は、それぞれの交通事業者により維持確保されてきましたが、人口減少や少子高齢化に伴う利用者の減少や運転手不足等、多くの課題に直面しています。公共交通は、市民生活に欠かせない社会インフラとして、交通事業者だけがその維持を担うのではなく、市、事業者、そして利用者がそれぞれの役割を認識し取り組んで行くことが必要です。

基本方針 4

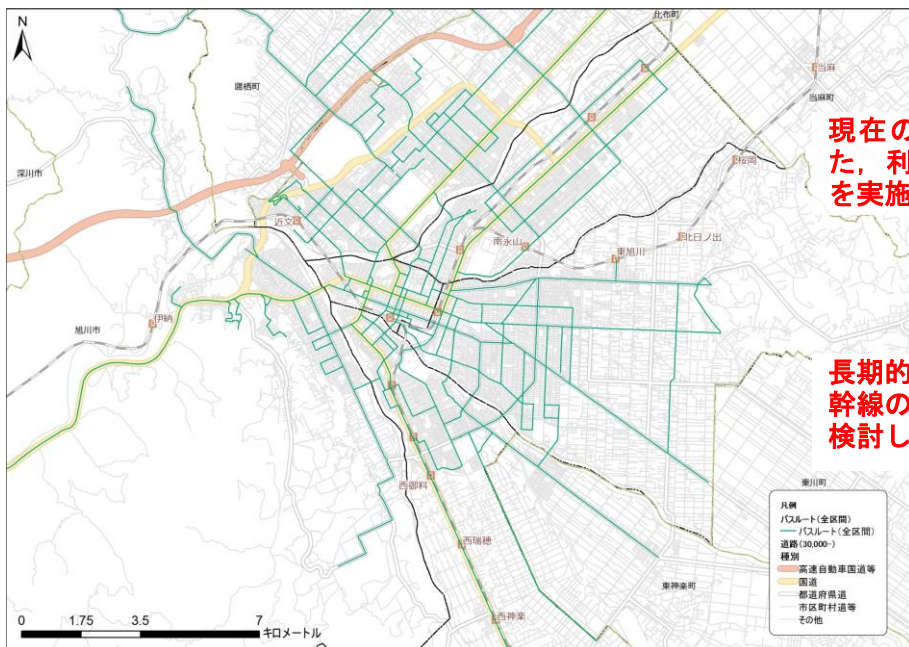
公共交通の維持確保、利用促進に向けて関係者と連携した取組みを実施します

3-2 本市の公共交通網の目指す姿

都市計画マスタープランで示す都市像を見据え、短中期的（概ね 10 年後）、長期的な都市像（20～30 年後）の視点から交通網の取組を展開します。

短中期的
（概ね 10 年後）

現状の公共交通網を維持しながら、利便性や分かりやすさの向上、利用を促進するための事業を展開していきます

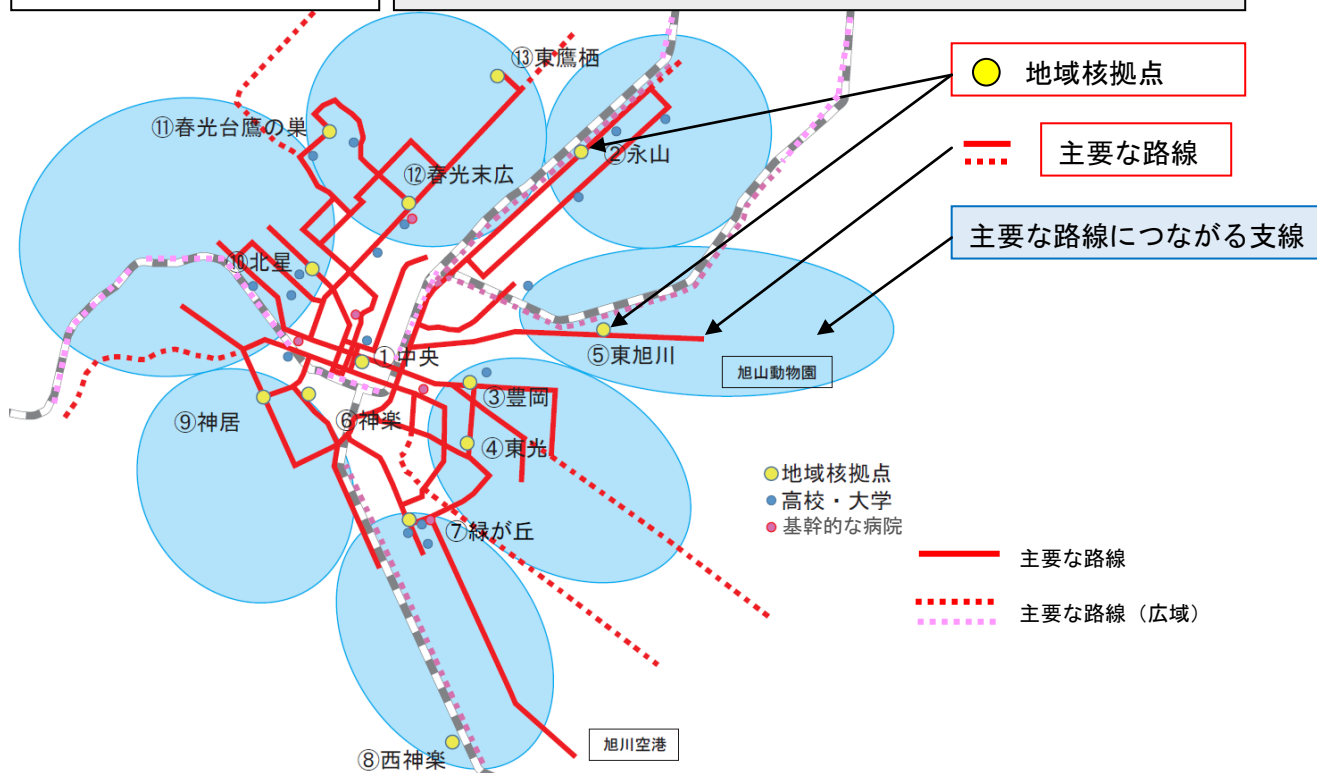


現在の交通網の維持を前提とした、利便性や分かりやすさの向上を実施

長期的な都市像を見据え、幹線の強化や支線交通のあり方を検討していく

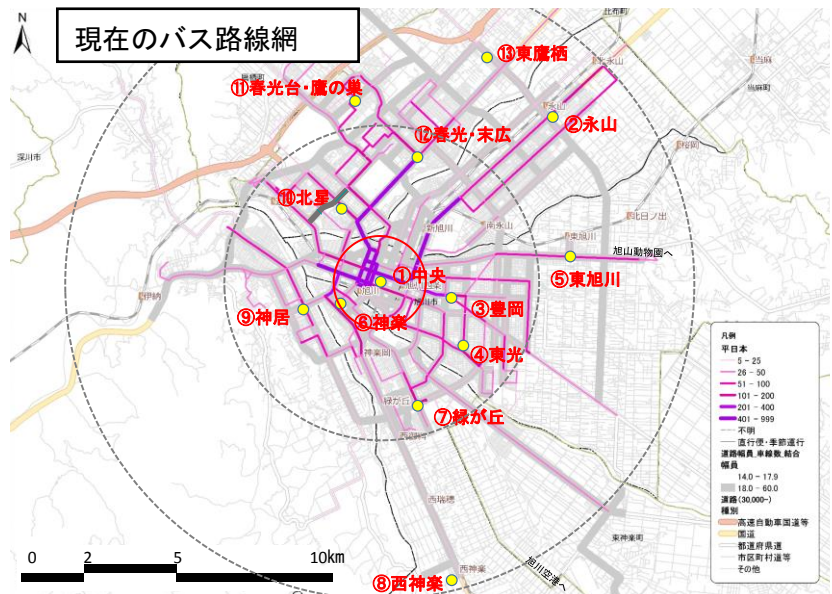
長期的
（概ね 20 年後）

都市計画マスタープランで示す将来都市像にあわせた公共交通体系の構築を目指していきます。



(1) 路線の設定

本市の公共交通は、鉄道、バス、デマンド型交通、タクシー等で構成されていますが、鉄道については、広域の移動の中心となる交通として、バス路線については、旭川駅周辺から各方面に運行されており、市内移動の中心となる交通網となっていることから、維持する路線を設定します。



(2) 計画期間において維持するバス路線の設定（短中期：概ね10年）

1日5往復以上の路線は、下図のとおり市内を網目状に運行されています。この路線は、現在の利用状況からも、当面の間維持しなければならない路線であると考えられることから、路線の維持確保に向けた分かりやすさや利便性の向上を図っていくこととします。

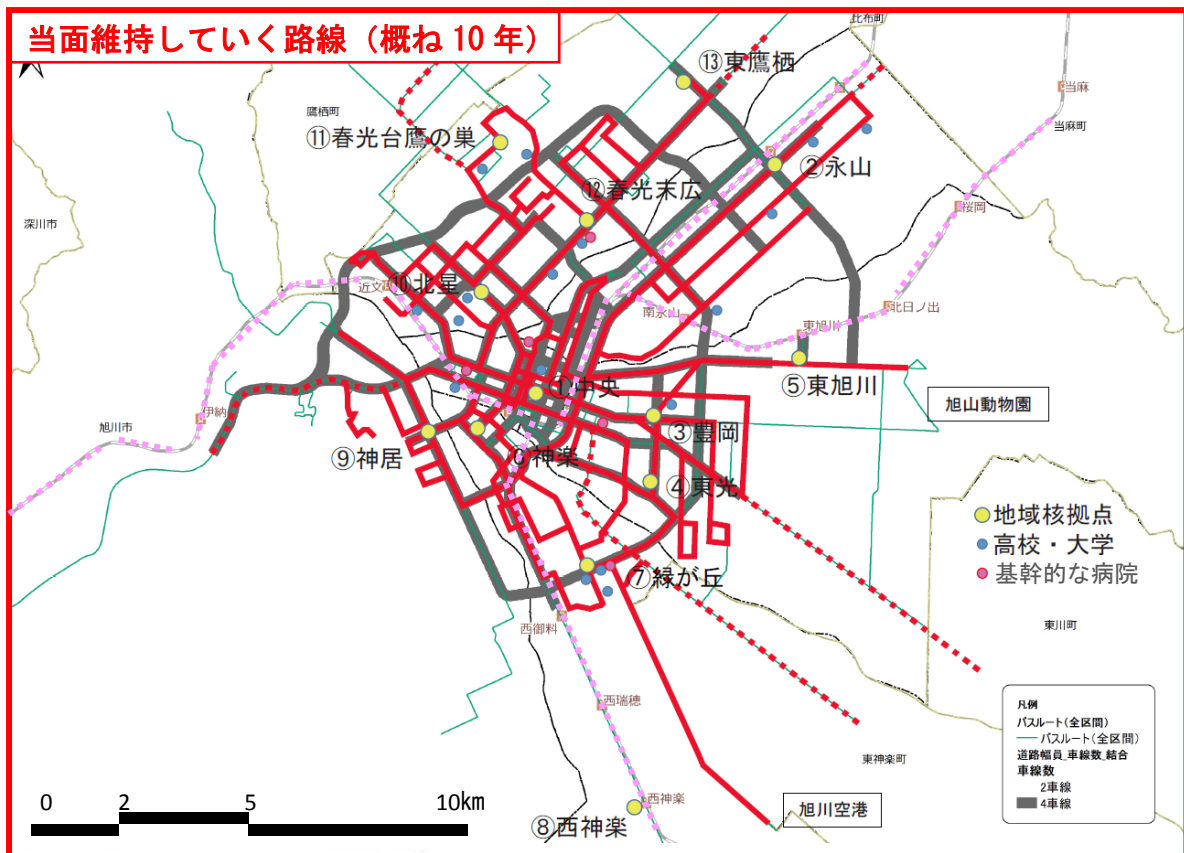


図4 当面の期間（10年間の計画期間中）存続を目指す路線

(3) 立地適正化計画が目指す20年後に向けた路線の設定

① 路線の設定方法

次の条件により、将来にわたって維持する主要な路線を設定します。

- 条件1** 中心部から地域核拠点への路線（地域の拠点とのネットワーク）
- 条件2** 1日50本以上の路線（運行状況を鑑みたネットワーク）
- 条件3** 高校・大学・基幹的な病院への路線（主要施設アクセスのためのネットワーク）
- 条件4** 広域路線（市民、来訪者の市内外の広域利用の対応したネットワーク）
- 条件5** 観光重要路線（観光来訪者の移動手段に留意したネットワーク）
- 条件6** 連続性を考慮した路線（市域全体の路線網としてのネットワーク）



② 路線の設定

以上の6つの条件から、将来にわたって維持する主要な路線は次のとおりとなります。

将来のコンパクトな都市づくりを踏まえて、旭川駅周辺や地域核拠点間をつなぐ幹線と地域核拠点につながる支線とのネットワークにより公共交通網を維持していくこととします。

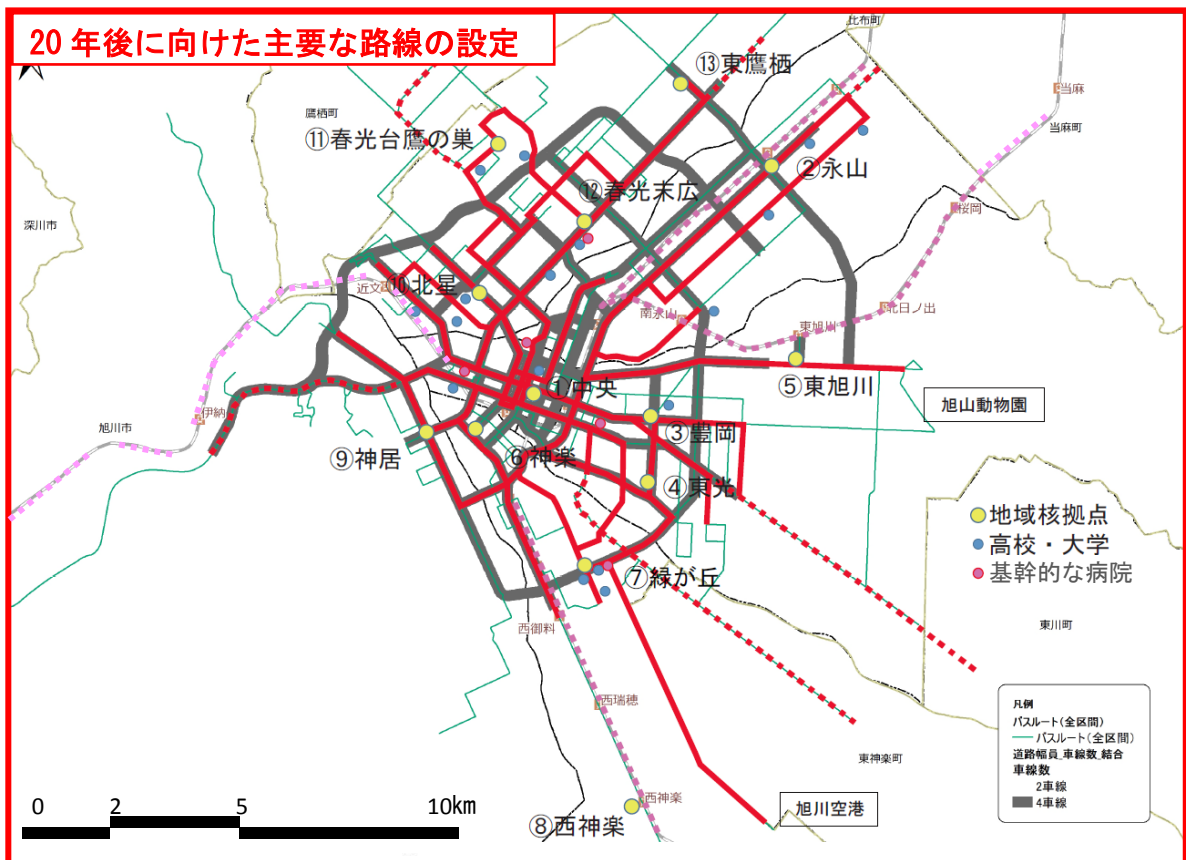


図5 将来にわたって維持する路線